保護者の皆様へ

栄保育園・民営化だより

平成29年2月23日 第5号

寒気も少しずつ緩みはじめましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年11月に発行した「栄保育園・民営化だより（第4号）」におきまして、平成30年4月から栄保育園を運営する事業者が、社会福祉法人・修敬会（青梅市沢井二丁目）に決定したことをお知らせしましたが、これを受けて2月18日（土）に、保護者の皆さんと法人、市の三者による第1回の三者懇談会を開催させていただきました。

懇談会では、市から事業者選考の経過と結果について説明をさせていただいたあと、運営事業者に決まった修敬会から、法人のこれまでの歩みや保育への取り組みなどについて説明があったほか、栄保育園の園長予定者および主任保育士予定者が紹介されました。

このほか、三者懇談会の開催や引継ぎ保育、合同保育の実施など、今後のスケジュールについてお話をしたほか、民営化に伴って実施する園舎の改築や延長保育時間の拡大について、現時点での市や法人の考え方を示し、保護者の皆さんからご意見やご質問をいただきました。

（1）事業者選考の経過および結果

事業者選考の経過及び結果の説明内容につきましては、昨年11月に発行した「栄保育園・民営化だより（第4号）」に記載した内容と同様ですので、省略させていただきます。

（2）運営事業者および園長・主任保育士予定者の紹介

〔修敬会のこれまでの歩みと保育への取り組みなど〕

修敬会は、昭和26年に地域（青梅市沢井）にある小学校が移転して空いた校舎を活用し、三田保育園として保育を始めました。その園舎を使って20年ほど保育をし、その後の昭和46年に新しい園舎を建設するとともに、社会福祉法人を設立しました。

そこから今に至っていますが、その間の平成7年に縦割り保育（異年齢保育）に出会い、その良さと、その際にモンテッソリ教具（注）に触れる機会があり、そこから縦割り保育というものを学びながら保育を続けています。平成9年には乳児にも縦割り保育を導入しており、導入から21年がたとうとしています。

三田保育園の園舎は鉄筋コンクリート2階建てで、築年数も相当たっていますが、緑豊かな環境の中で保育を続けています。保育にはモンテッソリ教具の一部を取り入れるとともに、お茶や座禅、わらべうたなど特色ある保育も行っているほか、希望者をスイミングプールに連れていくようなことも行っています。

（注）モンテッソリ教具とは…モンテッソリ（Montessori.M）によって考案された幼児保育のための活動を援助する道具。日常生活練習教具、感覚教具、算数教具、国語教具、文化教具の5つの種類からできている。

〔園長予定者の紹介（自己紹介）〕

社会福祉法人・修敬会の理事長を務めており、栄保育園の園長を務めることとなります、鈴木洋子（すずきひろこ）と申します。どうぞよろしくお願い致します（鈴木さんは、保育士として4年勤務した後、三田保育園の園長を19年間務めました）。

〔主任保育士予定者の紹介（自己紹介）〕

現在、青梅市の認可保育園で園長を務めており、栄保育園の主任保育士を務めることとなります、中野貴章（なかのたかあき）と申します。保育士の経験が10年と園長経験が6年あります。お子さんが楽しく通って来られるような保育園にできたらいいなと思っております。皆さんとたくさんお話をさせていただき、うまく引き継いでいければと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

(3) 民営化までの今後のスケジュール

〔三者懇談会〕

三者懇談会は、民営化に向けて、保護者の皆さんの不安を解消するために、保護者と法人、市の三者で様々な課題について話し合いを重ねていく場ですが、今回が第 1 回目で、2 回目はより多くの保護者の皆さんとお話ができるようにということで、5 月頃に実施されるクラス懇談会にお邪魔して、法人が行っている保育内容等をご紹介します予定です。

その後本年 9 月から民営化後の 30 年 5 月までは、2 か月に 1 回の割合で懇談会を開催して、引継ぎ保育に入る法人の保育士等の紹介や、様々な課題等についての話し合いを行っていきますが、本年 11 月以降の懇談会では、引継ぎ保育に入った以降の子どもたちの園や家庭でのようすなどを報告し合いながら、不安の解消を図っていきます。

〔引継ぎ保育等〕

引継ぎ保育は、法人と市の保育士と一緒に保育を行って子どもたちの状況や保育の内容等について引き継ぎを行っていくというもので、本年 10 月から民営化前の 30 年 3 月までの 6 か月間行います。

引継ぎ保育には、法人の園長予定者、主任保育士予定者のほか、クラス担任になる保育士の予定者 6 名の計 8 名が入って、保育を行います。引継ぎ保育期間中、法人の保育士は週 4 日栄保育園に勤務することになりますが、途中からは早番や遅番にも入って、できるだけ多くの保護者の皆さんと顔を合わせるようにしていきます。

また、30 年 2 月頃からは看護師や栄養士なども日数は少ないですが栄保育園に勤務して、業務の引継ぎを行っていく予定です。

〔合同保育〕

合同保育は、民営化後に市の職員が 3 名（園長または副園長 1 名、乳児・幼児担当の保育士各 1 名）残って法人の保育をフォローしていくもので、原則として 30 年 4 月から 6 月までの 3 か月間実施します。

なお、原則は 3 か月間ですが、子どもたちが慣れないような状況が生じた場合には、保護者の皆さんと話し合いをした上で、最長 1 年まで合同保育の期間を延長することも考えております。

(4) 園舎の改築

市立保育園の園舎は非常に老朽化しているため、民営化にあたっては、運営する事業者为民営化後 3 年以内に園舎を改築していただくことを義務付けておりますので、栄保育園も改築されることとなりますが、改築にあたっての現時点での市の考え方は以下のとおりです。

〔改築の実施時期〕

改築は民営化後 3 年以内に行うことになっていますが、現実的には、1 年間は子どもたちを落ち着かせるための保育を行って、2 年目を迎えるところで改築を始めるというのが一番望ましいと考えています。

そうすると栄保育園の場合は民営化が 30 年 4 月ですので、31 年の 4 月ごろに園舎の改築を始めるということになります。工期は 1 年近くかかりますので卒園式はどうなるのかという問題がありますが、31 年 3 月の卒園式は旧園舎で行い、32 年 3 月の卒園式は新園舎で実施できるように工期等を調整していきたいと思っています。

ただし、民営化をして保育を落ち着かせるということが大前提ですので、そちらの様子を見極めながら、工期等を決めていくつもりであります。改築は国の補助金等も受けて実施していく事業で、こちらの思い通りにならない場合もありますので、その場合には保護者の皆さんとよく相談をして進めていきたいと考えています。

〔定員の拡大〕

立川市でも待機児童が多く発生していることから、改築にあたっては、定員を 30 人程度増やしていただくことも民営化の条件になっています。したがって、栄保育園についても現在の定員 81 人を 110 人程度に増やしていただくこととなります。ただし、現在の園舎は元々 100 人定員の規模の園舎ですので、110 人規模の園舎になっても、今より少しだけ大きな園舎になるというイメージを持っていることから、園庭がすごく狭くなってしまうようなこともないと考えております。

〔仮設園舎の設置場所〕

改築を行うための仮設園舎はどこに設置するかという問題ですが、最近民営化に伴って改築を進めた見影橋保育園と江の島保育園については、近隣に適当な市有地があったり、市立保育園の大規模改修で使用した仮設園舎が近くにありましたので、そこを活用することができました。

栄保育園の仮設園舎の設置場所については従来から検討を進めてきていますが、現時点の候補地としては、栄保育園から 600mほど西にある高砂公園（競輪場の駐車場になっているところ）の一角と、二中の北側にある曙運動広場（栄保育園から 800m ほどの距離）の一角があります。しかしながら、いずれも栄保育園からは少し距離があるということと、高砂公園の場合は、接道の幅も狭いので、送迎などの際には危険を伴ったり、近隣の方にご迷惑を掛けたりするのではないかと考えています。

そういった状況の中で、保護者の皆さんに極力ご負担を掛けないということで考えた場合、現在の園庭に仮設園舎を設置させていただいて、可能な限り保育に影響がでないよう配慮した上で現園舎を取り壊し、新園舎を建設していくということも選択肢の一つとして考えたところです。

市内の私立保育園の場合には、園庭に仮設園舎を建てたり、現園舎を残しながら敷地内に新園舎を建てて、その中に園舎を解体したりするようなことで実施している事例も多くあります。

また、仮設園舎の設置場所として、南側の自衛隊の敷地が借りられないかと考え、実際に相談にも行きましたが、行政上の使用目的やセキュリティの関係で難しいという返事をいただきました。さらに隣の南砂小学校の校庭についても検討しましたが、保育園の送迎は幅広い時間帯で行われるので、やはりセキュリティの確保が難しい等の事情で断念したところです。

近隣の市有地等がこのような状況に加え、朝夕の忙しい時間帯の送迎がさらに遠くなったり、ご不便をかけたりするということを考えますと、園庭への設置が一つの方向性ではないかと思っておりますが、これからいろいろとご意見を聞かせていただいた上で決定をしていきたいと考えています。

なお、仮に園庭に仮設園舎を建てた場合、園庭が使用できないというのが一番の問題になるかと思いますが、そういった場合には、日ごろ散歩に出掛けている公園を活用することのほかに、南砂小学校の校庭も使用させていただいて構わないという了解も教育委員会から得ていますので、学校側と相談しながら使用することはできると考えています。

（５） 通常保育および延長保育の時間設定

民営化にあたりましては、現在の延長保育時間 30 分（18:30～19:00）を 1 時間以上に拡大することを運営事業者に求めています。時間設定については、現在の通常保育時間（7:30～18:30）を変更しないで 1 時間以上の延長保育時間を設定するか、通常保育の時間も変更した上で（例えば 7:15～18:15 にするなど）1 時間以上の延長保育時間を設定するかのいずれかになります。現時点での法人の考え方は以下のとおりです。

なお、この時間設定については 5 月のクラスごとの懇談会でも広くご意見を伺った上で、次年度の募集もありますので、本年 9 月の三者懇談会で法人としての最終的な考え方を示させていただく予定であります。

【時間設定の法人案】

事業者選考の応募の段階で延長保育の時間設定をいくつか提案しましたが、今現在の考え方としては、延長保育の実施時間は 1 時間とさせていただきます。その上で、現在の通常保育時間（7:30～18:30）を変更しないで、そのあとの 1 時間（18:30～19:30）を延長保育時間とする案と、通常保育時間を 15 分前倒して（7:15～18:15）、そのあと 1 時間（18:15～19:15）を延長保育時間とする案を考えています。

現在の栄保育園のようすを聞くと、7:30 の開園前から保護者が待っているという状況があって、もう少し早く開くと通勤にも余裕が出てくるという話を聞きましたので、開所時間を 7:15 にして、18:15 から 1 時間延長保育を実施すれば、朝も少し早く開きますし、夕方少し遅くまで開いていますので、お子さんを預けやすくなるのではと思いますが、一つの提案ですので、これから皆さんのご意見をよく聞いた上で、最終的な時間設定をお示しいたいたいと考えています。

【通常保育時間を変更した場合の延長保育料】

前述のとおり、仮に通常保育時間を 7:15～18:15 に変更した場合には、従来は延長保育料がかからなかった 18:15～18:30 の 15 分間に対して料金が発生してしまうことになります。

民営化においては、保護者の皆さんに新たな負担は発生させないということになっていきますので、そういった場合には、民営化時の在園児については、卒園するまでの間は、その時間帯についてのみ延長保育料を免除していただくことになっておりますので（18:30 以降も延長保育をご利用になる場合には、民営化時の在園児であっても料金をいただくこととなります）、そういったことも前提にして、通常保育および延長保育の時間設定について、保護者の皆さんと法人の間でお考えいただきたいと思っています。

【懇談会における主な質問と回答】

Q 1. 修敬会には男性保育士はどのくらいいますか。また、保育士の平均年齢や年齢構成はどうなっていますか。

A 1. 現在のところ男性保育士はいません。園長と栄養士が男性職員になります。保育士の平均年齢は 36～37 歳程度で、20 歳代半ばから 60 歳を迎える方まで幅広い年齢構成になっています。

Q 2. 現在修敬会が運営する保育園では、平日に保護者が園に出かけて子どもたちと一緒に行うような行事はどのくらいありますか。また、民営化後の栄保育園では平日の行事等は予定されていますか。

A 2. 現在運営する保育園では運動会は土曜日に行っていますが、夕涼み会や冬の発表会、春の親子遠足は平日に行っています。また、餅つきや豆まきも行いますが、そういった行事は保護者の有志数人にお手伝いをお願いしています。なお、現在栄保育園で行っている大きな行事については民営化後も継続して行うことになっています。

Q 3. 栄保育園では「父母の会」があって、保育園の先生と相談をしたり、子どもたちに喜んでもらえるような活動を行ったりしていますが、法人が運営する保育園では、そのような組織はあるのですか。

A 3. 現在運営する保育園にも「保護者の会」があります。一番協力をいただいて実施するのが「夕涼み会」で、ここでは保護者も模擬店を開きますが、どのような模擬店を作ればよいかなど、実施にあたっては相談をしています。

Q 4. 園舎を改築する前の民営化する段階（平成 30 年 4 月）で定員を増やす考えはありますか。

A 4. 民営化する 30 年 4 月の段階では現園舎をそのまま使いますので、その時点では定員を増やすことは考えていません。あくまで新園舎ができた段階で定員を拡大することを考えています。

Q 5. 現在、民営化した江の島保育園が改築のため使用している仮設園舎（栄町 6-13-1、第 1 学校給食共同調理上跡地）を、栄保育園が改築する際に使用することはできないのですか。

A 5. 栄保育園からは 1 km 以上離れているため保護者の負担が重くなること、待機児童解消のため、その仮設園舎を 30 年 4 月から市内の保育園の分園として活用できないかと検討しているため、使用は難しいと考えています。

Q 6. 高砂公園が仮設園舎を設置する候補地の一つということですが、具体的にはどのあたりですか。あの公園は怖いので、小学生でも遊ばないという子もいます。

A 6. 真ん中に遊具があるスペースの西側に、駐車場のようには区画されているところがあり、その一部分を考えていますが、隣接する場所も年間 150 日は競輪の駐車場として利用されるため、園庭代わりに使うことにも制約があります。

Q 7. これまでに民営化した保育園の改築工事については、子どもの午睡時間を避けて行ったりしたのですか。

A 7. 見影橋保育園や江の島保育園は仮設園舎を別の場所に設置しましたので、時間は関係なく工事を進めましたが、市内の私立保育園で園庭に仮設園舎を建てたケースでは、午睡に入る時間帯を工事従事者の昼休みにあてるなど、子どもたちへの影響がなるべく少なくなるような形で工事を進めたという話を聞いています。

Q 8. 改築のプランは今後立てると思いますが、園庭の樹木は昔から植わっていて、情操教育にもいいので、できるだけ残していただきたいのですが、いかがでしょうか。

A 8. 昔からのシンボリックな樹木については、工事に支障のない限り残していきたいと考えていますが、場所によっては伐採や移植をしたり、枝を落としたりということもあると思いますので、皆さんに説明をしながら進めさせていただきます。

Q 9. 仮設園舎の設置場所を決めるタイムリミットはいつ頃になりますか。

A 9. 計画・設計や補助金の申請スケジュールもありますので、5 月の懇談会でいろいろとご意見を伺った上で、本年 9 月の懇談会では、一定の方向性を決めさせていただければと考えています。

Q 10. 民営化後の延長保育料については、今までと同じ料金と考えるとよいのですか。

A 10. 延長保育の時間帯が少し変わってくると思いますので、全く同じような料金設定にはならないと思いますが、現在の 30 分で月額 2,000 円を基準にして時間換算した場合に、保護者の皆さんの負担が増えないようにということを考えています。

民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課
電話番号 523-2111 内線 1320 FAX 番号 528-4356
電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp
民営化相談専用メール enkatuiko_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp